



2006 2007
Gifu North R.C.



岐阜北週報

WEEKLY REPORT

1196

例会 毎週水曜日 題字 小森 保敏
会場 岐阜都ホテル 岐阜市長良福光桃林 2695
tel 295-5222(代)
事務所 岐阜商工会議所(岐阜市神田町2) tel 264-9235(代)

会長 小森 保敏
副会長 岡田 忍
幹事 永瀬 章
会報記念誌委員長 谷田 育子

<http://gifukita-rc.com>



平成 19 年 2 月 14 日 発行

2 月 世界理解推進 月間

本日のプログラム

第 1197 回 例会 2 月 14 日 (水)

卓 話

担当 小島会員、水川会員

第 1196 回例会 2 月 7 日 (水)

慶祝行事

クラブフォーラム (8)

担当: 国際奉仕委員会

- 点 鐘
- 国 家「君が代」斉唱
- ローターソング「奉仕の理想」
- 四つのテストの唱和

ビジター紹介 小森 保敏 会長
・米山奨学生・・・高 鑫坤君



会長挨拶 小森 保敏 会長

一言ご挨拶申し上げます。本日は、国際奉仕委員会の担当でクラブフォーラムです。担当委員長よろしくお願ひいたします。

ところで、本日は中日新聞読者が選んだわたしの国自慢の最終章として、三河編であります。第 1 位に輝いたのは徳川家康、第 2 位は香嵐溪の紅葉、第 3 位は八丁味噌、第 4 位は手筒花火、第 5 位は渥美半島(伊良湖岬などの観光地)であります。

三河が誇る郷土の英雄、徳川家康が圧倒的な支持を集めました。世代、男女を問わず多くの票を獲得した事が示すとおり、その人気は不動のようです。この地

域には、家康ゆかりの施設が今も多く存在し、親近感をいだけてくれます。

香嵐溪や渥美半島など風光明媚な自然の美しさを三河自慢にあげる人も多くいました。四季折々の風情(ふぜい)を楽しみ、自然を愛する気持ちが、三河に暮らす人々の心に根付いている事をご紹介申し上げまして挨拶といたします。ありがとうございました。

出席報告 出席委員会

本日のホームクラブ	30 / 34	88 . 24%
-----------	---------	----------

本日のホームクラブ 欠席者 4 名

小椋功君・小島正三君・河村訓陸君・長野鉄司君

慶祝行事 神谷 親睦交流委員

🌸 会員誕生祝

1 日	若山和正様	3 日	安藤武司様
24 日	塚原進様	25 日	波多野光裕様
28 日	苅谷二郎様		

🌸 ご夫人誕生祝

12 日	原尾登志美様	13 日	森本豊子様
14 日	長野すみ子様	20 日	相宮はつ彘様
26 日	塚原 治子様		

委員会報告

職業奉仕委員会 服部 洋一朗 委員長

今月 2 8 日の例会ですが会場変更と言う事で午後 1 時より、『県民文化ホール未来会館』で行ないます。食事をして来て戴いて、出席して戴きます様、宜しくお願ひ致します。以上です。

幹事報告 永瀬 幹事

過日報告させて戴きましたロータリーバンドの発表会が 6 月 3 0 日 (土) に御座います。当クラブは、神谷良子会員に登録して戴いておりますが他にもまだ参加したいと言う方がいらっしやいましたら私まで申し出て下さいませ。御願ひ致します。

ニコニコボックス

安藤 武司 親睦交流委員

- * 片桐順一郎君・・・今日も元気で。
- * 山口八郎君・・・来期の役員構成に協力を御願い致します。
- * 国井省二君・・・法人会の雑誌を見ました。波多野さん感激しました。
- * 波多野光裕君・・・誕生日を祝って戴き有難う御座いました。
- * 笠井琢哉君・・・本日、国際奉仕委員として卓話をさせて戴きます。宜しく御願い致します。
- * 安藤紳一郎君・・・昨日、いい事がありました。
- * 三島隆雄君・・・今月の誕生日の方、おめでとう。
- * 安藤武司君・・・誕生日を祝って戴き有難う御座いました。

例会行事 クラブフォーラム(8)

国際奉仕委員会 笠井 琢哉 委員長

まずは、国際奉仕とは、どんな事をするのかと言う事で、皆様にお渡しした資料の中に書いてありますが『奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進する』事であります。

概念上、四つに分類出来

1. 世界社会奉仕プログラム
2. 国際レベルの教育及び文化交流活動
3. 特別月間と催し
4. 国際的な会合であります。

そして、国内のRCで行われている国際奉仕活動は

1. 世界社会奉仕プログラム
2. 青少年交換プログラム
3. R財団に関する活動
4. 米山奨学活動
5. 国際間の姉妹クラブや友好クラブなどを通じた交流
6. 特別月間と催し
7. 国際大会への参加の7つであります。

我々岐阜北ロータリークラブは、この2、3、4は毎年継続して行っておりますので国際奉仕は、しっかりとやっている訳です。今月2月は、世界理解推進月間でして、これは6番の特別月間にあたる訳です。私がこうして話をし、皆様に国際奉仕の話を聞いて戴いている事が此れに当たるのではないかと思います。安藤武司会員の台北東南RCを個人的ではありますが訪問されたと言う事は、5の国際間交流にあたるのではないかと思います。

日本に措けるロータリークラブの国際支援活動の詳細は、お配りした資料に有りますので御参照下さい。

いずれにしても、直に簡単に出来る国際支援活動は、無いなと思いましたが、今支援を行っているクラブに一口乗っけて貰う事は、出来ないかなと考えたんですが簡単では無い事が解りました。

例えば、可児RCは、服の支援を行っていますが只、集めて送れば良いと言うものではない。スカートは、送ってはいけなし、汚れた物や破損している物も送ってはいけなし。集めたが送ってはいけなし物をどう処分するか？また、送るのも、種類、サイズ等を分別して函詰めしてから送らなければいけない。

当クラブでは、人員不足の為、委員に負担が掛かり過ぎて出来そうにありません。また規模が十分に大きいので他のクラブの支援は必要としないと言う事で断念致しました。

タイのバンコクにスリウォンRCがあります。ここは、バンコクにある日本人のRCでして、日本とタイのRCの橋渡しの役割を担うRCとして発足し、日本のRCからの各種支援要請プロジェクトを実行しております。

まずは、リサイクル自転車贈呈プロジェクトと言って、これは、日本の放置自転車を綺麗に整備してRCプレートを付けて送っています。約400万人の学生の多くが過酷な遠距離通学をしており、この通学環境を少しでも緩和する為の支援を行っています。

日本の38クラブが延べ17940台送ったとの事です。また、図書支援プロジェクトは、本の購入資金支援や書棚の設置等を行っています。

他にも給食支援プロジェクトや浄水器設置プロジェクトがあります。こう言ったプロジェクト支援なら出来そうなのですが相乗り支援ですので眼で見て実感する事は出来ませし、達成感がないかも知れませんがこのような事から国際支援をしてみても良いのではないかなと思いました。

予算が5万円程しありませんのでこれらの支援活動をするとしても全くなりませし。皆様の賛同が得られれば、積み立てをして、貯まった処で支援活動をしていく事が出来るのではないかと考えております。出来れば次の委員長さんに考えて戴ければと思います。

以上、此れまでに私が調べたり、考えたりしたことですが問題提起だけで終わってしまっし申し訳ありません。此れで私の国際奉仕に関する卓話とさせて戴きませし。有難う御座いました。



➤ 閉会の辞 岡田 忍 副会長

➤ 点 鐘

次回例会のご案内 2月21日(水)

- ・100万\$
- ・卓 話

担当 岡田(一)会員・松野会員

担当/クラブ会報委員会 原尾 勝